

東日本大震災復興支援 第52回男子全日本教員バスケットボール選手権大会 (第70回国民体育大会バスケットボール競技リハーサル大会)

男子1回戦
主審 飯尾 勝紀
副審 栗山 一平

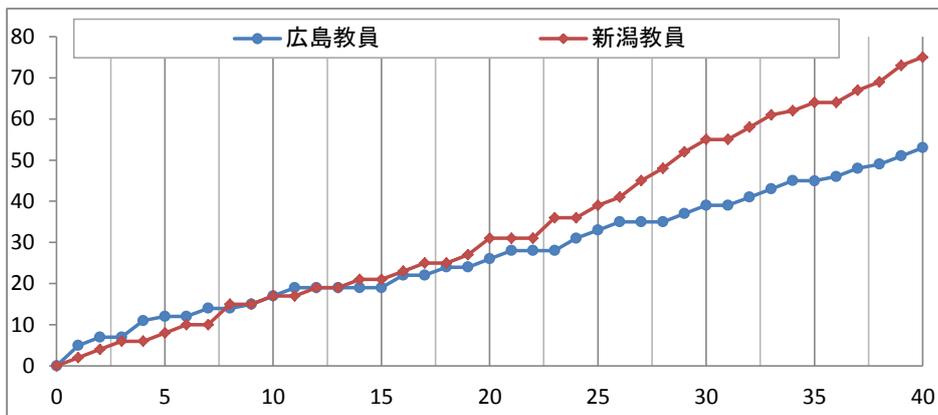
広島教員 53 (広島県) ●

17	—	17
9	—	14
13	—	24
14	—	20
—	—	—

75 新潟教員 ○ (新潟県)



No. 11A-2 日時: 2014年8月11日(月) 11:40 会場: 和歌山ビッグホエールAコート



広島教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
0	* 大瀬 元貴	9	0	3	3	4	5	1
1	* 田中 亮暢	1	0	0	1	1	1	3
3	松尾 晋典	-	-	-	-	-	-	-
4	手島 祥平	-	-	-	-	-	-	-
6	横田 学	-	-	-	-	-	-	-
7	松田 武志	-	-	-	-	-	-	-
10	* 福島 泰治	12	0	6	0	1	11	2
12	小松 広道	0	0	0	0	0	0	0
15	* 市田 雅明 (C)	7	0	3	1	4	6	0
21	* 西尾 友貴	12	2	2	2	0	2	1
23	徳田 敬	2	0	1	0	0	1	0
24	山本 風太	6	0	3	0	0	2	0
30	仁井 俊輔	-	-	-	-	-	-	-
31	崎家 岳	2	0	1	0	1	3	2
91	北村 泰規	2	0	1	0	1	5	1
コーチ	徳田 敬	-	-	-	-	-	-	-
合計		53	2	20	7	12	36	10

新潟教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	増子 恭幸	-	-	-	-	-	-	-
5	小沢 貴文	-	-	-	-	-	-	-
6	* 高橋 航平 (C)	14	4	1	0	0	8	3
7	* 濱口 玄也	4	0	2	0	5	5	3
8	端谷 勇樹	5	1	1	0	2	3	1
9	* 堀井 翔平	30	0	12	6	0	7	0
10	* 近藤 拓	8	0	4	0	3	6	1
11	小出 太陽	-	-	-	-	-	-	-
12	高橋 慶大	2	0	0	2	1	1	1
13	山下 恵次	-	-	-	-	-	-	-
14	* 渡邊 謙登	12	2	2	2	3	4	6
15	北村 要人	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	増子 恭幸	-	-	-	-	-	-	-
合計		75	7	22	10	14	34	15

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦 評

1回戦、広島県対新潟県の対戦。両チームともハーフコートのマンツーマン。広島県#21の3Pで試合が動き出す。広島県は、#15のインサイドのプレーや#10のリバウンドシュート、ジャンプシュートで得点を重ねる。一方、新潟県は、#9の1対1や#8の外角のシュートで点を取り、1ピリオドを17-17の同点で終える。2ピリオド、広島県の#24のシュートで始まる。新潟県は、ディフェンスをがんばり5分間無失点に抑えるが、なかなか流れに乗れず得点を取ることができず、両チームとも我慢の展開に。広島県は、#0のリバウンドシュートで徐々に得点を取るが、新潟県の#6、#9のドライブから得点を取り返し、均衡は崩れない。終了間際の#9の連続得点で26-31。新潟県が5点リードして前半を終える。3ピリオド、両チームともディフェンスを3-2のゾーンに。広島県#10の速攻からの得点で、勢いに乗りたところだが、新潟県は、#9の合わせのシュート、#6の3Pで反撃。その後、厳しいディフェンスで相手の得点を抑え、速攻から#14のバスケットカウントで13点差とし、試合の流れを新潟県に持ってくることに成功する。4ピリオド、新潟県は3ピリオドで掴んだ流れを離さず、#6、#14が効果的に外角のシュートを決めジリジリと点差を広げていく。一方、広島県は攻め手を欠き、点差を詰めることができない。最後まで厳しくディフェンスをした新潟県に軍配が上がった。

© 2014 和歌山県バスケットボール協会 記者 松田 剛志 (所属) 和歌山県バスケットボール協会